

身近なところでいいことたくさん  
**校区社会福祉協議会の福祉活動**  
 —ふれあい・いきいきサロン—

ふれあい・いきいきサロン活動とは、身近な地域(小地域)を単位として、高齢者や障害者、児童など地域住民とボランティアと一緒に企画し、運営する「仲間づくり」「健康の維持・増進」「生きがいづくり」を進めるための活動です。参加者も会場も時間もそこに集う人たちで、自由に決め、気軽に集う場が、『ふれあい・いきいきサロン』です。

**田主丸校区 ちよつとよろう会**

ちよつとよろう会(重松和子代表)は、田主丸校区の上新町南の9人の女性が運営するサロンです。

上新町公民館を会場に月1回、第4土曜日にサロンを開いています。参加者は、80代が中心で、90代の方もいらつしやいます。

サロンを開くきっかけは、近頃ではなかなか一緒に食事を作ったり、顔をあわせることも少なくなつたとの話から、それならば、「みんなが集まって話すことだけでもしましょう」ということから始まったそうです。

サロンの参加費は、材料費を1人300〜400円を実費で出し合っています。

サロンでは、食事づくりの他、外部からの講師を呼ぶなど無理なく楽しめる学習会もおこなっています。

「みんな優しく、前向きで頑張り



会食の様子

屋さんばかりです。私もサロンへくると頑張りうと思えます」「サロンの日が、待ち遠しくて楽しみです。」とのことでした。

サロンの参加者一人ひとりが自分で出来る事をし、楽しめる、このようなサロンが市内に増えるように、市社会福祉協議会では校区社会福祉協議会を通じて支援をおこなっています。

ご存知ですか

**日常生活自立支援事業**

認知症・知的障害・精神障害などで、判断能力が不十分のため、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な人や、お金の管理に困っている人などを対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをして、住みなれた地域で安心して暮らせるようサポートするものです。(※相談は無料ですが、契約後は利用料や預かり料が必要です。)

例えば近くにこんな人いませんか



ぜひ一度、市社会福祉協議会にご相談ください。

【問合わせ】市社会福祉協議会 生活支援課  
 TEL 0942・34・3077 FAX 0942・34・3090

**5月は赤十字月間です**

～活動資金へのご協力をお願いします～

※日本赤十字社の3つの活動領域で、活用させていただいております。

**いのちを救う**

自然災害、紛争、飢餓、病気・・・  
 医療や災害救護などの活動をおこなっています。

**ひとを育む**

看護師の育成はもちろん、青少年ボランティアの実施などをとおして、技術や知識、そして想いを、未来へとつないでいます。

**せいかつを支える**

全国で福祉施設を運営しながら、ボランティアのみなさんと一緒に、地域に密着した幅広い活動をおこなっています。



【問合わせ】

日本赤十字社久留米市地区(市社会福祉協議会内)  
 TEL 0942・34・3035 FAX 0942・34・3090